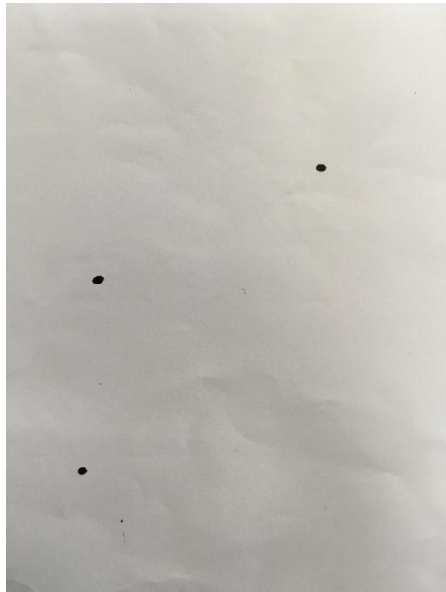


オープンプラン4年生 算数

「四角形を調べよう」

～もう1点とって四角形をつくらう！～



3つの点があります。

ここからもう1つ点をとってできた  
4つの点を結んで、四角形をつくります。

『正方形はできるかな？』

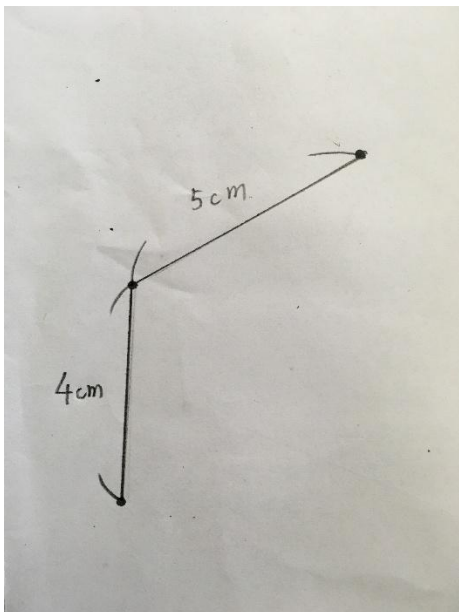
「できない！」

子どもたちは口をそろえて言います。

『どうして、できないってわかるの？』

「だって・・・」

「点と点の間の長さが違うから・・・」



『点と点の間の長さが違うとできないの？』  
「正方形は全部の辺の長さがいっしょでしょ？」

「点と点の間は4cmと5cmで違うから  
正方形はつukれないよ！」

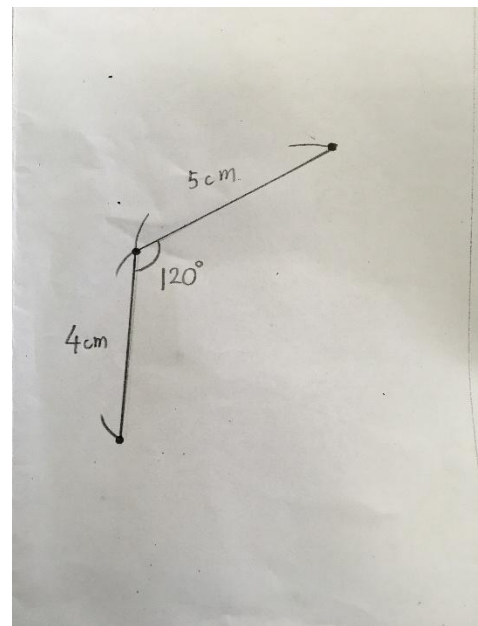
『じゃあ長方形ならできるかな？』

「長方形も無理！」

『どうして？』

「長方形は全部の角度が90度でしょ？」

「この角度を測ると、120度だから  
長方形もつukれないよ」



『じゃあひし形は？』

・  
・  
・

このような話し合い活動を通して、  
子どもたちは、これまでに学習してきた  
正方形、長方形、ひし形の特徴を共有しながら  
これらの四角形がつukれない理由を  
説明していきました。

「平行四辺形ならできるのに・・・」  
こんなつぶやきをする子がいました。

『平行四辺形ならできるの？』

「できる！」「多分できる！」

多くの子どもたちの表情が変わり  
すぐにでもつくり始めたい様子の子もいましたが  
ちょっとストップ!

『どんな道具を使おうとしているの?』

「ものさし!」

「三角定規!」

「分度器!」

「コンパス?」

いろいろな算数の道具が挙がりました。

この道具の共有によって、

まだピンときていない子も

“やってみよう”という表情に変わりました。

まずは、自分1人で平行四辺形の作図に挑戦!

まわりの様子を見て、

自分と違う方法で作図をしている友達に気づき

いろいろな方法を試し始める子も出てきました。

その後、子どもたちから出たアイデアを

全体で共有しました。

「ああ!なるほど!そういう考えね!」

と、うなずき共感する子や

「もう1回言って!わかんない!」と、

“わかりたい”“聞きたい”という気持ちを

表現する子など、友達の考えや気持ちに

寄り添って、考えることもできました。

子どもたちは、個人の活動では、

“やってみよう!”“がんばろう!”“できた!”

など、たくましい姿を見ることができました。

全体の間では、友達の考えに傾聴し、共感し、

相手の気持ちになって考えたり、メモをとったり

など、温かな優しい姿を見ることができました。

少人数での学習を生かし、

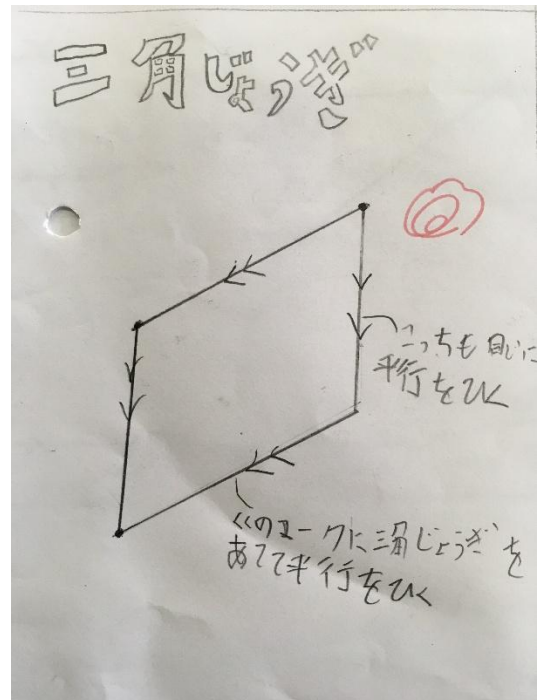
個人の活動たっぷり行うのと同時に、

集団で学ぶことのよさや楽しさを

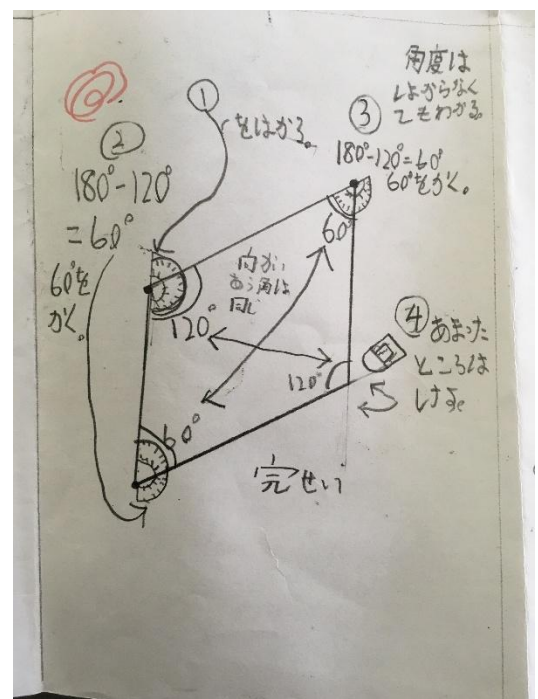
味わえるような授業作りを目指しています。

1人でも頑張れるたくましさ仲間を思いやる優  
しさを兼ね備えた子に育ててほしいと思います。

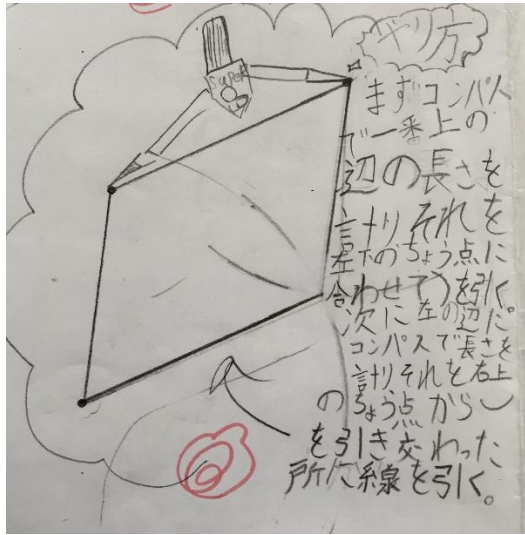
<三角定規2枚を使って・・・>



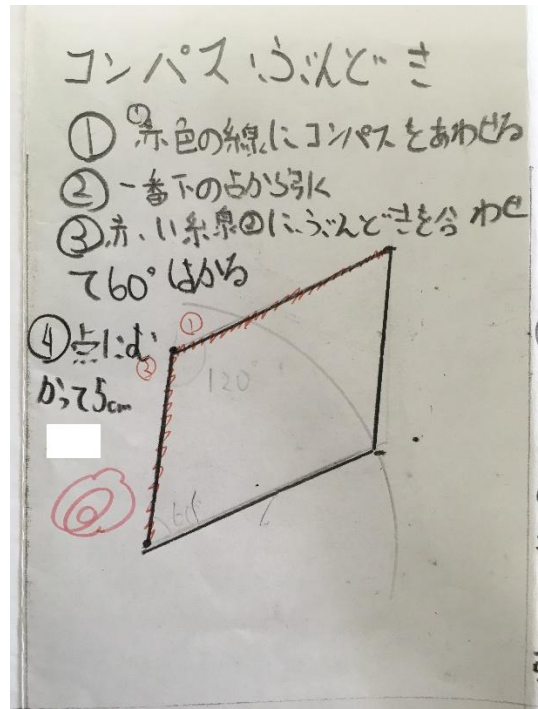
<分度器を使って・・・>



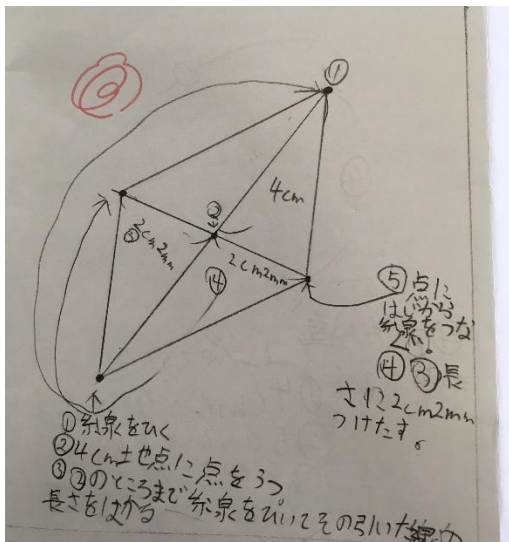
<コンパスを使って・・・>



<コンパスと分度器を使って・・・>



<ものさしだけで・・・>



<三角定規の60度の部分だけを使って・・・>

